

# さっぽろ 円山動物園だより

2011 春号 vol.124

〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1  
TEL 011-621-1426 FAX 011-621-1428

<http://www.city.sapporo.jp/zoo/>

編集・発行 札幌市円山動物園  
平成23年4月20日発行

**新施設オープン!**  
**は虫類・両生類館!!**

2011年4月23日、新たに「は虫類・両生類館」がオープン! 展示数は約60種、120点と今までの約6倍! 「は虫類・両生類館」の見どころを紹介します!



**ポイント① 美しい動物達に大注目**  
植栽や照明等にこだわり、展示動物の生息地にあつたレイアウトで、は虫類・両生類の魅力を最大限に引き出します。

**ポイント② バックヤードを大公開**  
今まで公開されていなかった飼育員の作業スペースを「センターラボ」としてガラス越しに公開。動物が孵化する様子など、貴重なシーンも観察できます。

**ポイント③ 環境にも配慮**  
太陽光パネルやベレットボイラーの設置など、省資源・省エネルギー技術を積極的に取り入れた環境に配慮した施設です。

**美しい!**

**コバルトヤドクガエル**



熱帯雨林の宝とも称されるヤドクガエル。鮮やかな姿は必見です。

**珍しい!**

**サイイグアナ**



国内で飼育している動物園は円山動物園と名古屋市東山動物園だけ。ワントン条約附属書I類の絶滅危惧種。

**大迫力!**

**ガビアルモドキ**



大型展示ゾーンでは、ガラスを隔てて間近で動物達の迫力満点な姿をご覧いただけます。

**ホッキョクグマ「ララ」の赤ちゃんを公開!**



昨年12月25日に生まれたホッキョクグマ「ララ」の赤ちゃんの一般公開が4月1日から始まりました。赤ちゃんはお母さんの近くに寄り添いながらよちよちと歩いたり、ぐっすり昼寝をしたり、元気いっぱいになっています。



国内でホッキョクグマの赤ちゃんに会えるのは円山動物園だけです。可愛い姿を見にぜひご来園下さい!

**ホッキョクグマ大移動!**



地球温暖化などの理由により、絶滅の危機に瀕しているホッキョクグマ。ホッキョクグマの種の保存を目指すため、国内の8つの動物園・水族館でホッキョクグマの移動が行われました。円山動物園からは「ピリカ」が旭山動物園に移動し、「デナリ」との繁殖のため愛知の豊橋総合動植物公園からメスの「キャンディ」がやって来ました。

**リスザルドームでベビーラッシュ**

リスザルドームでは1月6日から赤ちゃんがぞくぞく誕生しています。現在までで赤ちゃんは8頭。お母さんの背中にしっかりとしがみ付いている赤ちゃんを探してみてください。

